

## 令和５年度第５回沼田市教育委員会会議録

### １ 期日

令和５年８月２２日（火）

### ２ 場所

テラス沼田庁議室

### ３ 出席者

竹之内篤教育長、高橋昭紀委員、中村春夫委員、永井和恵委員、武藤英子委員

### ４ 沼田市教育委員会会議規則第１９条第３号による出席者

北澤昇教育部長、角田紀男教育総務課長、林武史学校教育課長、小野利明生涯学習課長、原澤秀樹文化財保護課長、生方純也スポーツ振興課長、栞原満博教育総務課長補佐

### ５ 開会宣言（午前９時３０分）

### ６ 会議録の承認

### ７ 日程第１ 会期の決定

会期は、８月２２日の一日と決定

### ８ 日程第２ 会議録署名委員の指名

教育長が高橋昭紀委員を指名

### ９ 日程第３ 教育長報告

（教育長）

４年振りに沼田まつりが開催され、まんどや子供みこし等において、子供たちが活躍していた。この様子を見て、沼田まつりが沼田の伝統文化の貴重な体験の機会であるとともに、地域の方々の並々ならぬご尽力に子供たちへの深い愛情を強く感じた。

７月２５日２６日の一泊二日でぬまたネイチャースクールが実施された。参加した中学生は７名だったが、青育連や尾瀬高校の生徒や教職員等に支えられ、尾瀬という地元の自然を学ぶ貴重な自然体験となった。生涯学習課の新規事業だったが、今回の評価を次年度に生かしてもらいたいと考えている。中学校国際交流事業がコロナ渦により中止となっていたが、８月８日９日にオンラインを活用して４年振りに実施することができた。市内全中学校の１

年生から３年生の希望者１１５名が参加した。事業実施に当たり学校教育課でゼロから内容を検討したもののだが、参加者の評価も概ね良好だったと考えている。

夏休みも終盤となり今週の２５日に二学期の始業式を迎えるが、今のところ大きな事故等の報告は受けていない。全員が無事に二学期の順調なスタートを切れることを願っている。二学期は、学校において運動会や体育大会、小学校の修学旅行などいろいろな行事を控えている。新型コロナウイルス感染症の扱いが５類に移行されても、感染防止が必要な状況であるため、引き続き感染防止対策に配慮しつつ、子供たちの学びを充実させるよう各学校を支援していきたい。

（高橋委員）

今週から二学期が始まるが、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にはくれぐれも気を配っていただきたい。

（中村委員）

７月２４日に開催された沼田市夏季研修会を参観した。「令和の日本型学校教育」を担う「学び続ける教職員」であるためにをテーマとしたパネルディスカッションを県教育委員会教育次長、県総合教育センター所長及び代表教員３名で行った。巧みな進行で内容も濃く、素晴らしい研修会だった。自分自身も刺激を受け、一緒に頑張っていきたいと思った。

（永井委員）

地区のお祭りに参加したところ、若い世代の保護者から意見を聴く機会があった。池田小学校の複式学級になった児童の保護者は、クラスの人数が増えたため、子供が喜んでいると話していた。別の未就学児の保護者は、小学校入学に当たり児童が少ないことを心配し、市内の大きな学校に通わせることも検討しているようであり、池田小中学校の統廃合について検討が必要と感じた。地域とすれば地元の小中学校へ通ってもらいたいと思うが、保護者とすればスクールバスで送迎してもらえるのであれば、大きな学校へ通わせたいようだった。

（教育長）

今後、そのような意見も含めて検討を進めていきたい。

（武藤委員）

子供たちにとって、二学期が事故なくスタートできるよう願っている。

（教育部長）

９月議会の補正予算額が、電気料高騰に伴い例年以上に多額となっている。各学校では、感染症防止対策として換気をしながらエアコンを使っていることも要因である。感染症対策については、職員も含め引き続き十分に留意して対応したい。

・ 次回開催日

次回開催を、令和５年９月２６日（火）午前１０時３０分から予定

(教育総務課長)

- ・ 9月定例市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・ 学校給食センター施設見学及び試食会実施報告について
- ・ 学校給食センター調理配送等業務委託に係る公募型プロポーザルの実施について
- ・ 9月の主な行事予定について

(中村委員)

学校給食センターの防音対策工事は、地元の意見に対する対策工事なのか。

(教育総務課長)

昨年度設置した臭気対策設備について、防音対策が必要と考えられるため実施するものである。

(教育長)

学校給食センターに係る公募型プロポーザルを実施する理由について、改めて説明願いたい。

(教育総務課長)

市が委託事業を実施する場合、通常は入札を行って金額で判断する。しかし、学校給食センターの場合、安全で安心な給食を提供してもらうには金額だけで判断することが適さないため、企画提案型の方式を採用したものである。

(学校教育課長)

- ・ 9月定例市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・ 令和5年度中体連総合体育大会及び関東・全国大会結果について
- ・ 令和6年度沼田市立幼稚園の入園募集について
- ・ 令和5年度夏季研修会について
- ・ 令和5年度沼田市中学校国際交流事業オンライン・プログラムについて

(高橋委員)

先月末の県教育委員会に対する要望活動の際、沼田市夏季研修会に参加した県教委の教育次長から、研修会における利根沼田の教員の素晴らしさについて称賛の声をいただいたので報告する。

オンラインの中学生国際交流事業については、参加した生徒から好評だったようなので今後も継続願いたい。また、これまで実施していた短期派遣事業については、日本との架け橋になることも期待できることから、オンラインとは別枠で検討願いたい。

(学校教育課長)

夏季研修会は、県教委の幹部職員を招くことができたのが成果だった。さらに、現場の教員をパネリストに加えたことで、参加者は議論を身近に感じ自分事として考えられたようだった。初めての試みだったが、研修会の成果を子供たちに還元できるよう、この学びを続けたいと考えている。

(生涯学習課長)

- ・ 9月定例市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・ 市民ハイキングの結果について

- ・第2回ぬまたアウトドアキッズの結果について
- ・ぬまたネイチャースクールの結果について
- ・令和6年沼田市二十歳を祝う会の開催について

(教育長)

ぬまたネイチャースクールは、中学生の参加者が7人で予定よりも少なかったが、要因の分析と今後の対策はどのように考えているのか。

(生涯学習課長)

18名の定員で募集したが、実施日が中体連県大会の日程と重なり、参加を見合わせたものと考えている。実施日の設定は、県外の出身者が多い尾瀬高校の生徒の帰省に配慮したものだが、来年度以降、県大会の日程が改まるようなので、日程調整に留意したい。また、一泊二日で実施したが、参加者の自由度が高くなるよう、事業の内容も検討したい。

(文化財保護課長)

- ・9月定例市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・生方記念文庫第32回企画展「かわいい郷土玩具」の結果について
- ・生方記念文庫第33回企画展「幕末生まれの沼田の名士～久米民之助・星野光多・山田寅次郎・生方弥右衛門～」について

(スポーツ振興課長)

- ・9月定例市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・各種大会について

#### 10 日程第4 議案第8号 沼田市教育委員会会議規則の一部を改正する規則について

議事の概要

教育委員会の会議に付議する追加議案に係る条文を整備するため、沼田市教育委員会会議規則の一部改正について議決を求めるもの

教育総務課長が議案書添付資料により説明

異議なく原案のとおり決定

#### 11 閉会宣言（午前10時22分）